政

情

令和元年度 全国学力・学習状況調査結果から見た 扶桑町の児童生徒の状況

学校教育課 内線 341



今年4月18日に行われました「全国学力・学習状況調査 | の結果をお知らせします。 対象学年は、小学6年生と中学3年生です。個人の状況は、既に該当学年の保護者 の皆さんにお知らせしました。ここでは、扶桑町全体の傾向について報告をします。

なお、記述にあたりまして「序列化や過度な競争をまねく数値の公表はしない」 という方針をとっています。また、児童生徒には、個人差があります。以下に掲載 させていただきました内容が誰に対してもあてはまるわけではありませんので、ご 理解いただきますようお願いします。

1. 学力に関して

◎平均正答率について ◇定着している内容 ◆課題である内容

町内小学校6年生の平均正答率より

○「国語] 全国レベルと同程度である。

- ◇目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分 の考えを明確にしながら読む。
- ◇話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿っ て、自分の理解を確認するための質問をする。
- ◆目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確に し、まとめて書く。

◎ [算数]全国レベルと同程度である。

- ◇図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構 成することができる。
- ◇資料の特徴や傾向を関連付けて、増減を判断し、 その理由を記述できる。
- ◆目的に適した伴って変わる二つの数量を見いだす

町内中学校3年生の平均正答率より

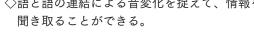
- ◎ [国語]全国レベルをやや下回っている。
 - ◇文章に表れているものの見方や考え方について、 自分の考えをもつ。
 - ◇自分の書いた文章を読み返し、論の展開にふさわし い語句や文の使い方を検討する。
 - ◆文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える。
 - ◆相手に分かりやすく伝わる表現について理解する。

- ことができる。

◎ [数学]全国レベルを上回っている。

- ◇連立二元一次方程式を解くことができる。
- ◇反比例の表から、xとyの関係を式で表すことが
- ◇資料を整理し、最頻値を読み取ることができる。
- ◇与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を 捉えることができる。

◎ [英語] 全国レベルをやや下回っている。 ◇語と語の連結による音変化を捉えて、情報を正確に



- ◇まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解す ることができる。
- ◆聞いて把握した内容について、適切に応じることが できる。



○ 小学校、中学校ともに、多くの児童生徒が朝食を毎日食べていると回答しており、ご家庭の協力のもと

- によい生活習慣が身に付いています。 ○「将来の夢や目標を持っていますか」「自分には、よいところがあると思いますか」の問いに、小学校 では高い結果が得られています。また、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の問いには、小
- 学校、中学校ともに高い結果が得られました。 ○ 小学校、中学校ともに、「学校のきまり・規則を守っていますか」の問いに高い結果が得られ、落ち着 いた学校生活を送っていることを裏付けています。
- 小学校、中学校ともに「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の問いに、ほ とんどの児童生徒が「いけない」という意識をもっている回答を得ました。
- 小学校、中学校ともに、「国語の勉強、算数の勉強(中学校:数学の勉強、英語の勉強)は大切だと思 いますか」の問いに、とても高い結果が表れている一方で、自主的な予習、復習といった、計画的な家 庭学習を進めるまでに至っていないという傾向が見られます。